

農 研 速 報

令和 元 年 7 月 22 日 発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

水稻の生育状況(7月16日現在、龍ヶ崎市)

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月26日	「あきたこまち」 出穂期 「ふくまる」 穂ばらみ期 「コシヒカリ」 減数分裂期	「あきたこまち」 5日遅い (出穂期) 「ふくまる」 9日遅い (幼穂長からの 出穂期の予測) 「コシヒカリ」 9日遅い (幼穂長からの 出穂期の予測)	<p>◇4月第6半旬～7月第3半旬は、平均気温が平年より低く(−1.2℃)、日照時間は極く少なく(79%)推移した。</p> <p>◇出穂期は、「あきたこまち」で7月16日であり、平年より5日遅い。 また、幼穂長から予測される出穂期は、「ふくまる」で7月23日、「コシヒカリ」で7月30日であり、両品種とも平年より9日遅い(今後、気温が平年並に推移した場合)。</p> <p>◇生育について、「あきたこまち」は草丈が平年より短い。「ふくまる」は草丈が短く、葉色はやや淡い。「コシヒカリ」は草丈がやや短く、葉色は淡い。その他は平年並である。</p> <p>◆今後の栽培管理</p> <p>(1)降雨・日照不足の影響でいもち病の発生が懸念される。<u>発生を認めた場合には速やかに防除を行う。</u></p> <p>(2)出穂期までは各品種とも3～4日間隔で入水と自然落水を繰り返す間断かんがいを行う。 出穂期以降から落水時期までは、2～3日で水がなくなる程度に入水し、自然落水後、田面が乾く前に入水する作業を継続する。</p> <p>(3)登熟期の早期落水は乳白粒や胴割粒などを発生させるため注意する。落水時期の目安は、「あきたこまち」が出穂期後25日、「コシヒカリ」が出穂期後30日である。</p> <p>(4)斑点米カメムシ類の成虫を対象とした防除適期は穂前期である。穂前期に成虫を確認した場合は防除を行う。また、幼虫を対象とした防除適期は乳熟期(出穂後10～15日頃)である。斑点米の発生を防止するためには、特に幼虫防除が重要である。</p> <p>(5)紋枯病は、玄米千粒重の低下や乳白粒の発生を引き起こす要因となる。昨年度に発生が多かった圃場では特に注意し、発生を認めた場合には早期に防除を行う。</p>

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理
茨城県 (龍ヶ崎市)	5月7日	「あきたこまち」 穂ばらみ期 「コシヒカリ」 幼穂形成期	「あきたこまち」 9日遅い (幼穂長からの 出穂期の予測) 「コシヒカリ」 8日遅い (幼穂長からの 出穂期の予測)	<p>◇5月第2半旬～7月第3半旬は、平均気温が平年より低く(−1.0℃)、日照時間は平年より少なく(81%)推移した。</p> <p>◇幼穂長から予測される出穂期は、「あきたこまち」で平年より9日遅い7月26日、「コシヒカリ」では平年より8日遅い8月3日である(今後、気温が平年並に推移した場合)。</p> <p>◇生育について、「あきたこまち」は草丈が平年より短い。「コシヒカリ」は草丈がやや短く、葉色はやや淡い。その他は平年並である。</p> <p>◆今後の栽培管理 4月26日移植に準ずる。</p>

水 稻 の 生 育 状 況

(水田利用研究室)

表1 4月26日移植(龍ヶ崎市、移植後81日、7月16日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色(カラスケール)			葉色(SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	80.8	89 (90.9)	88 (92.0)	594	106 (558)	105 (565)	4.2	+0.1 (4.1)	+0.3 (3.9)	32.8	-2.5 (35.3)	-1.2 (34.0)	12.7	+0.2 (12.5)	+0.7 (12.0)
ふくまる	80.4	90 (89.6)	89 (90.4)	554	103 (536)	100 (554)	3.3	-0.1 (3.4)	-0.4 (3.7)	29.1	-3.9 (33.0)	-3.9 (33.0)	13.5	+0.4 (13.1)	+0.5 (13.0)
コシヒカリ	82.0	90 (91.4)	93 (88.3)	553	109 (506)	101 (545)	2.8	-0.4 (3.2)	-0.7 (3.5)	26.3	-4.8 (31.1)	-4.4 (30.7)	12.8	-0.3 (13.1)	±0 (12.8)

表2 5月7日移植(龍ヶ崎市、移植後70日、7月16日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色(カラスケール)			葉色(SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	75.6	87 (86.4)	87 (86.7)	570	103 (553)	102 (559)	4.1	+0.5 (3.6)	+0.3 (3.8)	32.2	-0.2 (32.4)	-0.5 (32.7)	12.3	-0.4 (12.7)	-0.1 (12.4)
コシヒカリ	80.3	88 (91.2)	92 (87.0)	517	97 (535)	93 (557)	2.8	-0.8 (3.6)	-0.4 (3.2)	25.4	-6.6 (32.0)	-3.7 (29.1)	11.9	-1.3 (13.2)	-0.9 (12.8)

注1) カッコ内の数値は前年または平年の実測値

注2) 栽培概要

1. 苗質: 稚苗

2. 植え付け本数: 5本/株

3. 基肥量:

あきたこまち N:P₂O₅:K₂O = 0.7:0.7:0.7(kg/a)

ふくまる N:P₂O₅:K₂O = 0.8:0.8:0.8(kg/a)

コシヒカリ N:P₂O₅:K₂O = 0.6:0.6:0.6(kg/a)

4. 追肥時期および追肥施用量

(4月26日移植) あきたこまち 6月28日 N:K₂O = 0.3 : 0.3 (kg/a)

ふくまる 6月28日 N:K₂O = 0.4 : 0.4 (kg/a)

コシヒカリ 7月13日 N:K₂O = 0.3 : 0.3 (kg/a)

(5月7日移植) あきたこまち 7月2日 N:K₂O = 0.3 : 0.3 (kg/a)

5. 栽植密度(株/㎡):

現地の実情を踏まえ、平成29年から一部変更

	平成29～令和元年	平成26～28年
あきたこまち	18.5	22.2
ふくまる	18.5	18.5
コシヒカリ	15.2	22.2

6. 平年値: 平成26～30年の5年間の平均値

表3 出穂期および幼穂長からみた出穂期予測

移植時期	品種	調査日 (月/日)	主稈幼穂長		出穂期予測			出穂状況
			本年 (mm)	平年 (mm)	本年 (月日)	平年※ (月日)	平年差 (日)	
4/26移植	あきたこまち	-	-	-	7/16	7/11	+5	出穂期確定
	ふくまる	7/16	178.3	- ※2	7/23	7/14	+9	
	コシヒカリ	7/16	38.6	173.0	7/30	7/21	+9	
5/7移植	あきたこまち	7/16	79.6	- ※2	7/26	7/17	+9	
	コシヒカリ	7/16	9.8	88.3	8/3	7/26	+8	

注) 予測は平成16、18年度主要成果「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」に基づく。

幼穂が10cm以上の場合、「幼穂長と出穂前日数（星川）」に基づいて予測した。

今後気温が平年並に推移した場合の予測。

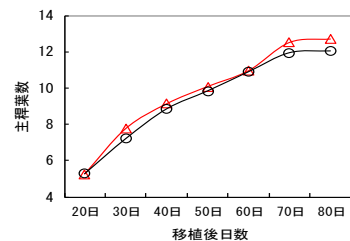
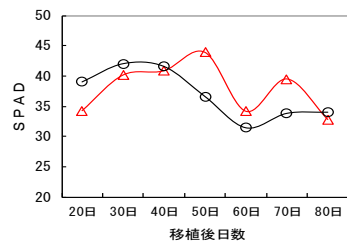
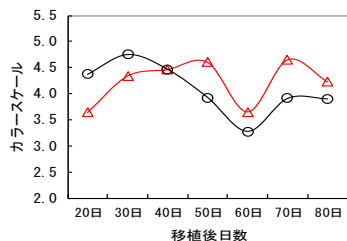
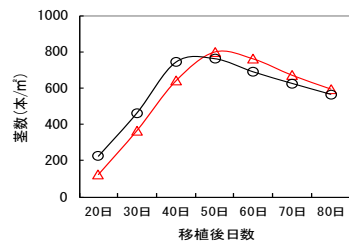
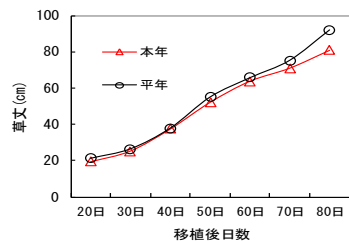
「ふくまる」は、あきたこまちの出穂期予測に準じた。

※ 平年は平成26～30年の5年間の平均値。

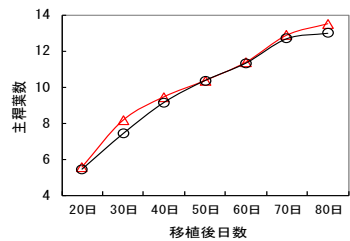
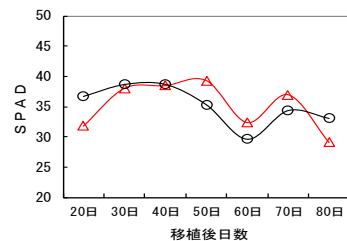
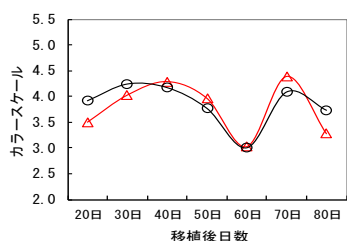
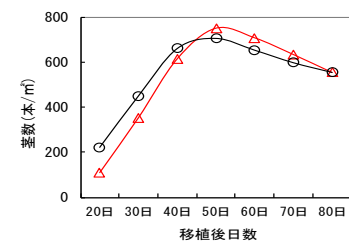
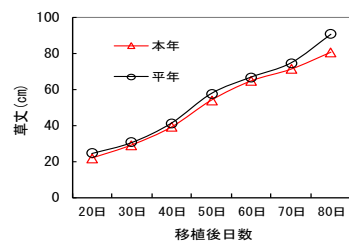
※2 平年ではすでに出穂期を迎えているため、幼穂長のデータがない。

令和元年の生育経過グラフ

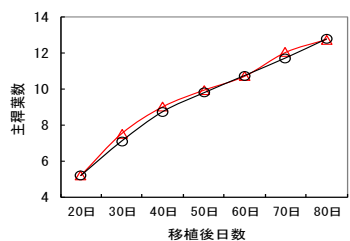
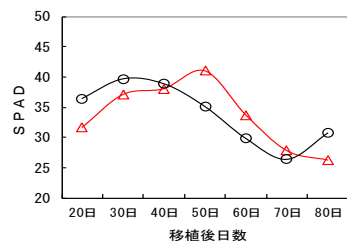
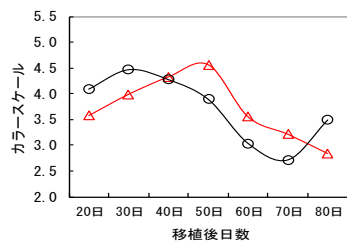
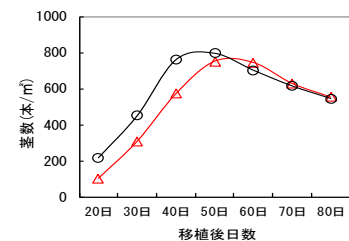
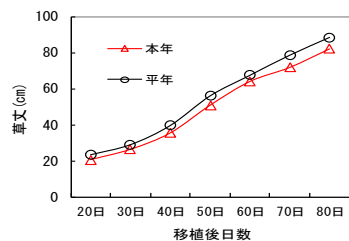
あきたこまち
4月26日移植



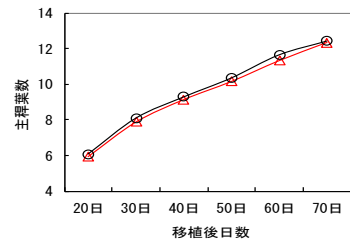
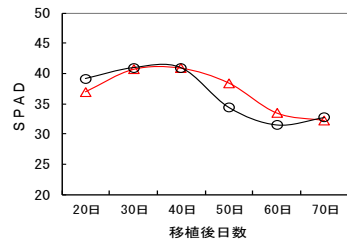
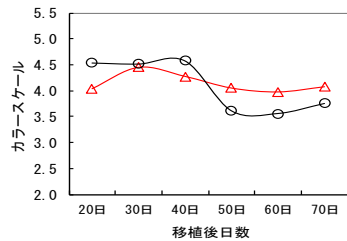
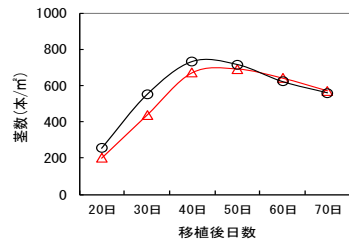
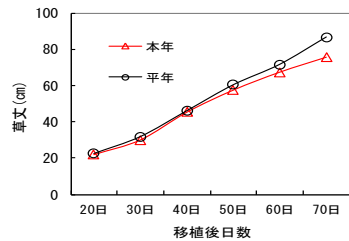
さくまる
4月26日移植



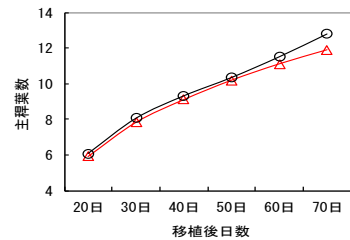
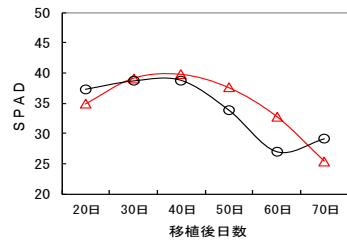
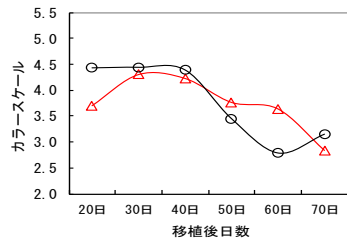
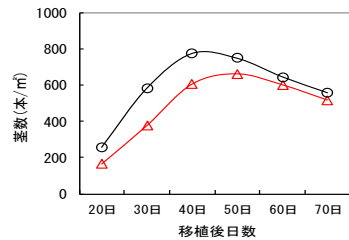
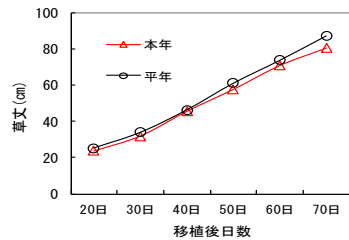
コシヒカリ
4月26日移植



あきたこまち
5月7日移植



コシヒカリ
5月7日移植



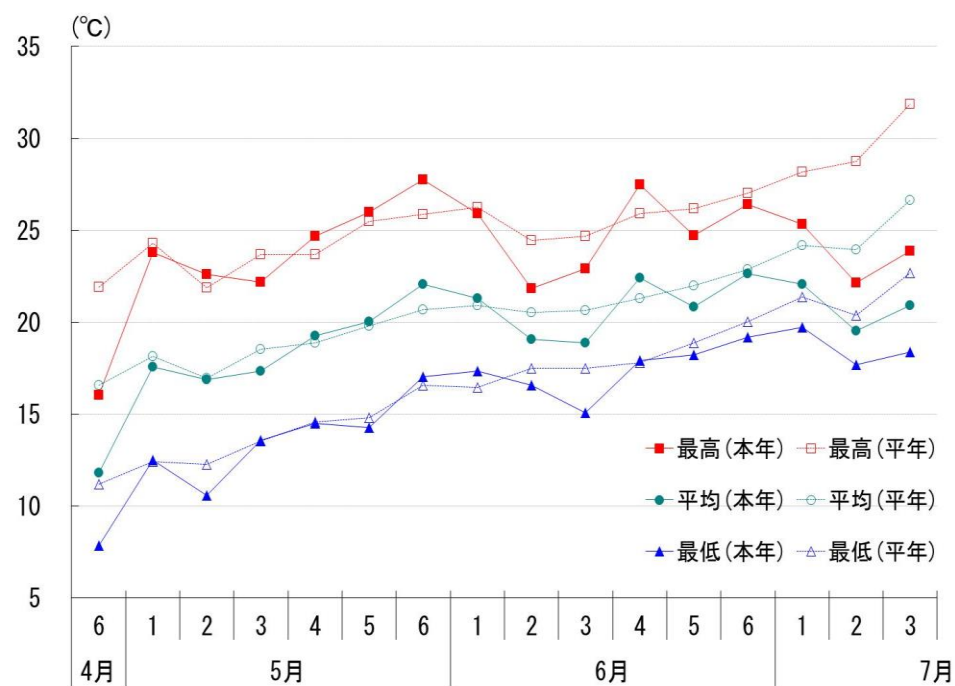


図1 半旬別気温の推移(龍ヶ崎市)

注) 平年値:平成26～30年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

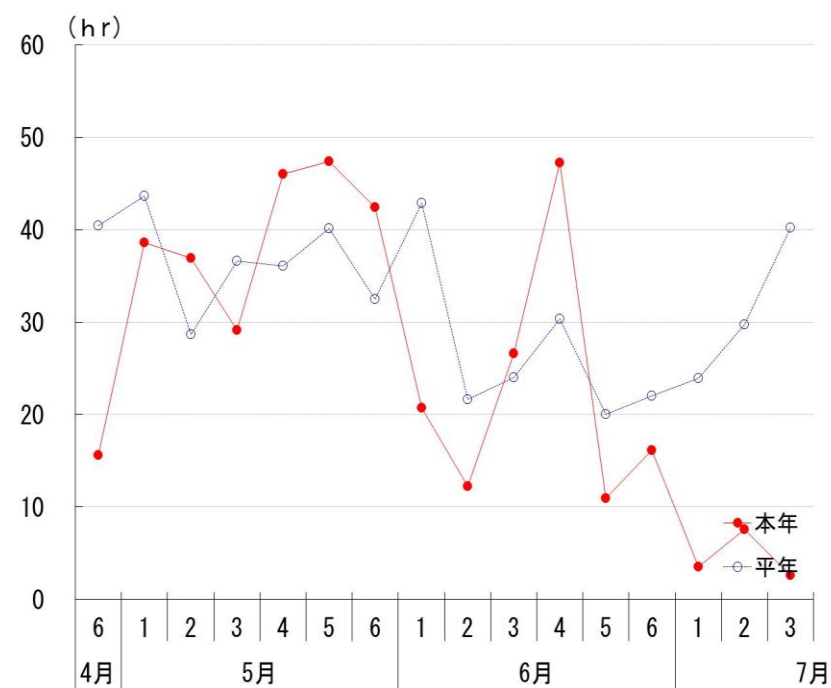


図2 半旬別日照時間の推移(龍ヶ崎市)

注) 平年値:平成26～30年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

表4 移植時期別気象条件(龍ヶ崎市)

移植時期	期間	平均気温(°C)			積算平均気温(°C)			積算日照時間(hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
4月26日移植	4月第6半旬～7月第3半旬	19.6	20.8	-1.2	1585	1684	-99	403	513	79
5月7日移植	5月第2半旬～7月第3半旬	20.3	21.3	-1.0	1438	1510	-72	349	429	81

注) 平年値:平成26～30年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

【 4 月 26 日移植の生育状況 】 撮影日:7/17

あきたこまち



ふくまる



コシヒカリ



【 5 月 7 日移植の生育状況 】 撮影日:7/17

あきたこまち



コシヒカリ

